



1 1月5日。公設地方卸売市場で新年の初せりが行われました。ダイコン、ハクサイなどの野菜やリンゴ、ミカン、イチゴなどの果物が並ぶ青果売り場に、威勢の良い売り買いの声が飛び交いました。

2 1月7日。消防出初式がスポーツセンターで行われました。「千歳若薦会」の「木やり歌」や「はしご乗り」などが披露され、参加した市消防職員や消防団員は、今年1年の無災害を目指し決意を新たにしました。

3 1月11日 新成人665人の参加のもと成人式「はたちのつどい」が市民文化センターで行われました。式典では、新成人代表が「悔いのないよう精いっぱい生きていこう」と抱負を述べました。

4 1月11日。スピードスケート女子日本代表としてバンクーバー冬季五輪に出場する穂積選手の壮行会が市民文化センターで行われました。

穂積選手は、子どもたちから花束を受け取り代表としての決意を新たにしていました。1月22日。今年も九州の太宰府天満宮から市役所に春の便りが届きました。白と紅色の鮮やかな「梅」は、春を感じさせる香りを漂わせていました。

■ 今月の特集は市民協働。壁ぎわ広報室でも「広報ちとせ」表紙の写真撮影を4月から千歳科学技術大学写真サークルと協働事業として行うことになりました。若者らしい創意と工夫に満ちた表紙となるよう進めますのでご期待を！

■ スケートの穂積選手は「努力して世界を目指して」と壮行会に集まつた子どもたちにメッセージを送っていました。私は凍つた道を歩く足どりもあつたばかりの我が娘の可能性になつたばかりの娘の可能性に期待をするのは、親の勝手な願望でしょうか？

■ 今月の表紙

2月14日はバレンタインデーです。日本では昭和50年代から広がったといわれています。最近は、チョコレートではなくプレゼントを贈る方も増えています。また、女性同士で贈ることもあるようです。さて、写真の千尋さんは、ケーキを誰に渡すのでしょうか。



壁ぎわ広報をから